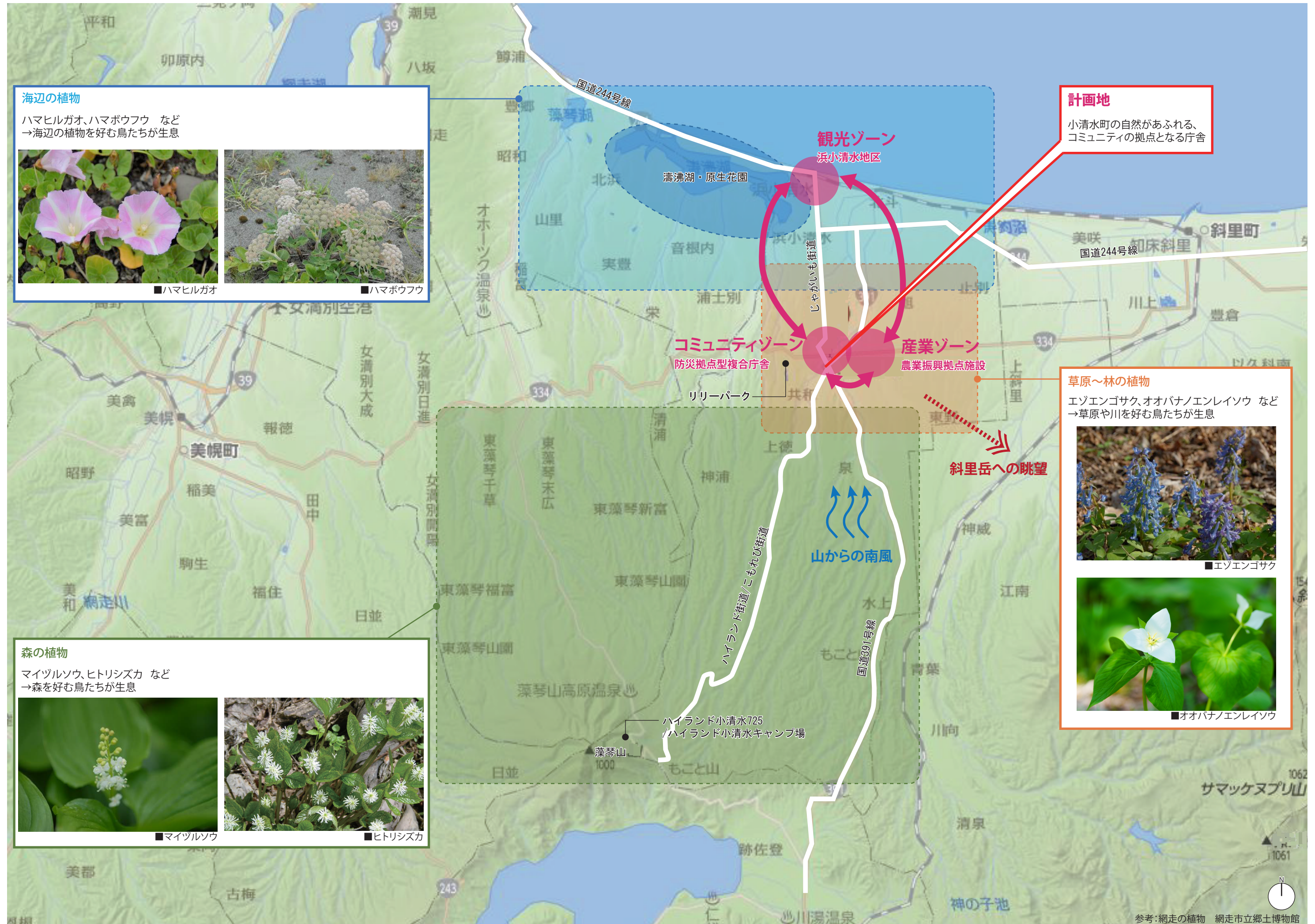
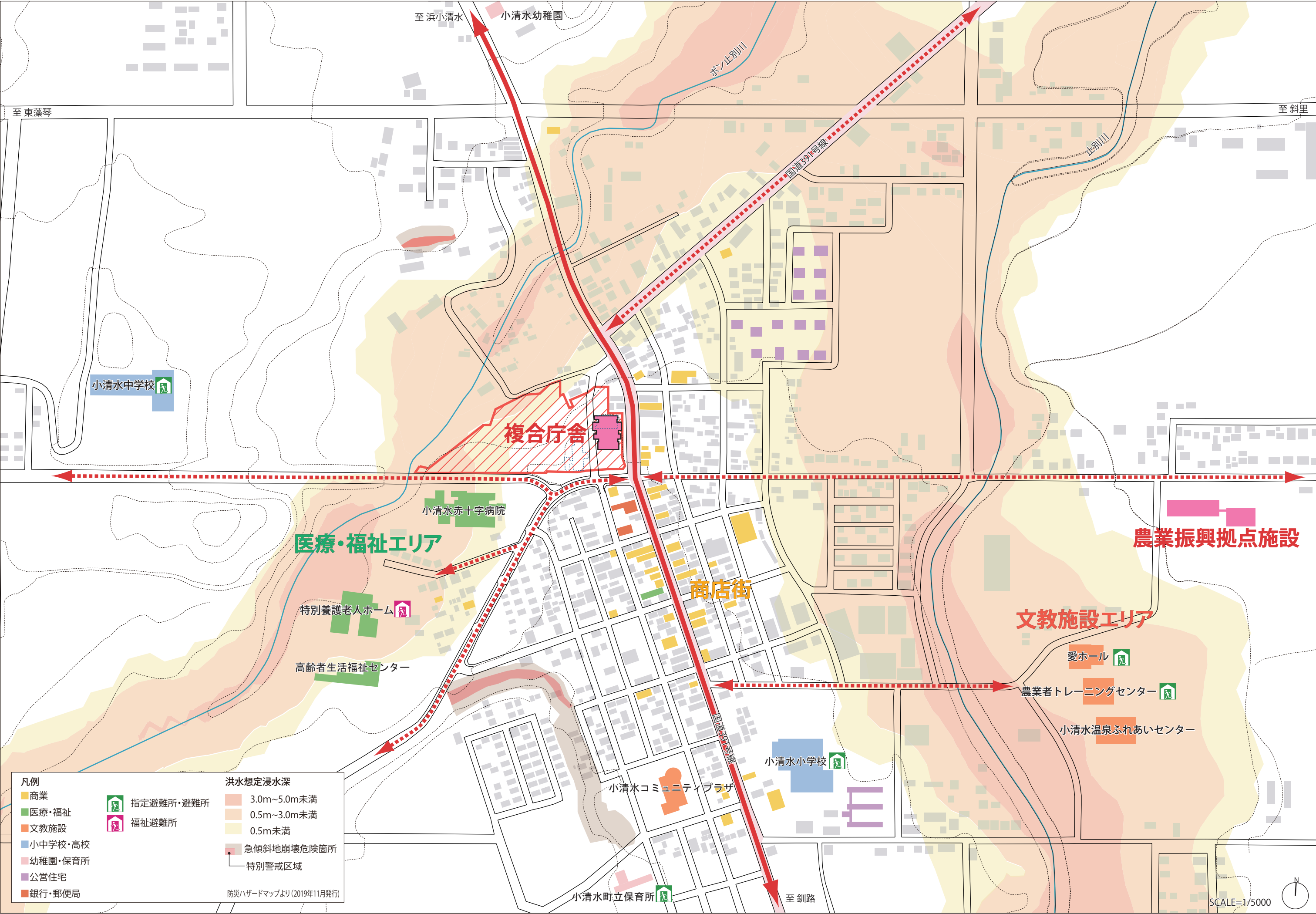


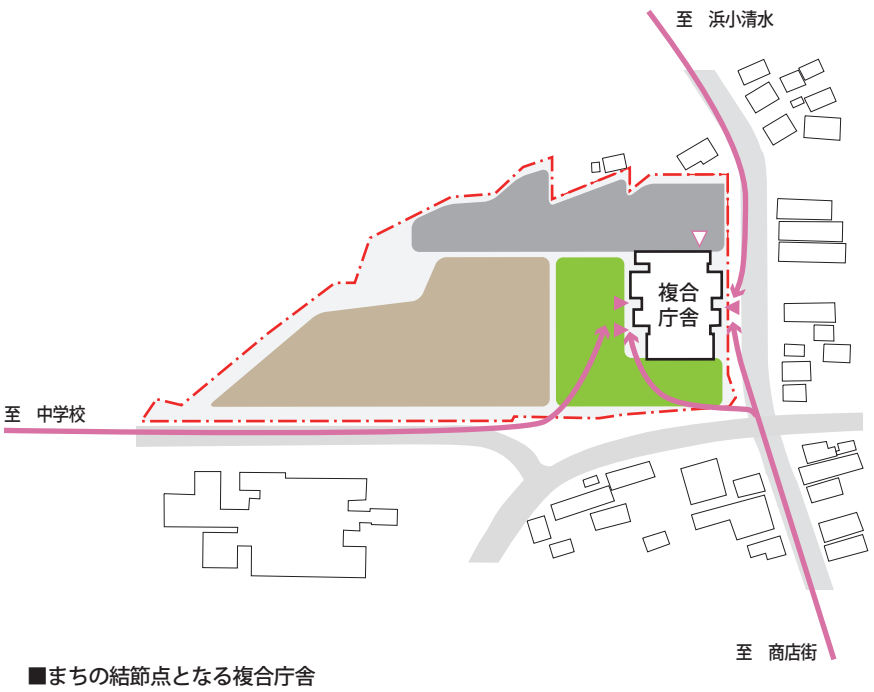
基本設計スケジュール		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月	
■打合せ等						定例議会				地盤調査		定例議会						定例議会		基本設計の承認	
庁舎建設検討委員会 (町民代表含む)						第1回 計画案①		配置の決定		第2回(8/4) 計画案②		プラン(骨格)の決定		第3回(9/29) 計画案③		素案検討		第4回(11/25) 計画案④		第5回 基本設計案	
庁舎建設庁内検討会議 (町管理職)										(7/30)				(9/23)							
準備作業チーム (各課担当)				全体キックオフ						(7/15)(7/22)				(9/17)							
新庁舎整備推進室(事務局) (総務課、建設課、企画財政課)		(4/16)		(5/7)						(7/8)		(8/27)								納品	
各課ヒアリング／議会機能に関する協議						ヒアリング①				(7/29) 商工会ヒアリング											
町民への情報公開		事前打合せ ・重要事項説明 ・工程確認 ・面積表 ・提供資料				広報				広報						広報				町民説明会	
■設計業務																					
建築		条件整理 ・工程計画 ・各種資料収集 ・面積表、必要諸室		計画案① ・配置比較案 ・諸元表 ・ゾーニング		*		計画案② ・平面計画 ・立断面計画		*		計画案③ ・平立断面計画 ・内外装				基本設計案 ・概算				成果品	
構造 (山脇克彦建築構造設計)		条件整理		構造検討 ・構造形式 ・基礎形式				構造計画① ・平面計画 ・架構形式				構造計画② ・仮定断面 ・構造計画書				まとめ					
電気設備・機械設備 (総合設備計画)		条件整理 ・インフラ資料		設備検討 ・設備方式				設備計画① ・設備方式 ・熱源比較				設備計画② ・照明、空調 ・各種システム				まとめ ・概算					
外構 (ブラッツ)		条件整理 ・インフラ資料		外構検討 ・整備範囲 ・全体計画				外構計画① ・ランドスケープ ・付帯施設				外構計画② ・各種仕様				まとめ ・概算					
備品・オフィスレイアウト (大丸)		条件整理 ・現況調査準備 ・文書整理方針		現況調査 ・備品調査 ・収納量検討		*		執務レイアウト① ・平面計画		*		執務レイアウト② ・平面計画				まとめ ・概算					
にぎわいのある空間 (ルネサンス、OKULAB、乃村工藝社、フェーズフリー協会)		条件整理 ・面積、必要諸室 ・事業計画、想定人数など		整備方針 ・コンセプト				検討案① ・ゾーニングプラン				検討案② ・空間デザイン				まとめ ・概算					
申請関係 (官庁、消防)								(7/30) 開発行為事前協議				確認事前協議				消防事前協議					





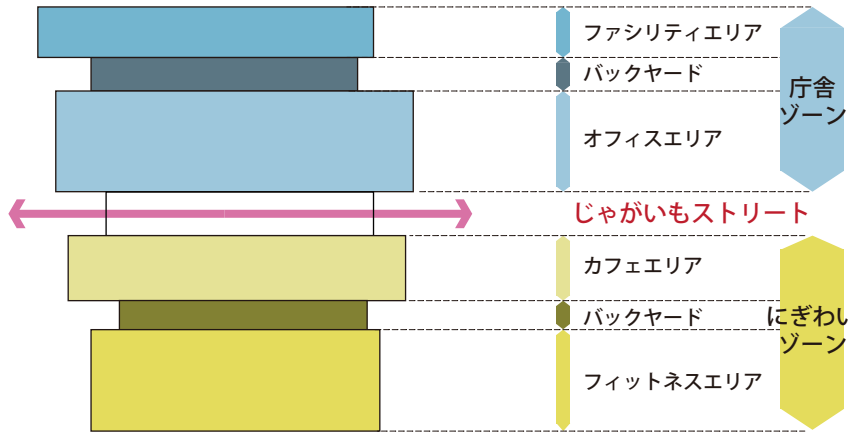
歩いてまわれるまちづくりの結節点

- まちの各方面からアクセスしやすい国道側に配置し、日常的に町民がにぎわうまちづくりの結節点をつくります。
- 四方に向かって開かれたウラのないつくりとし、出入口を複数設けることでまちのどこからでもアクセスしやすい外観とします。
- 災害時でも歩いて安全にアプローチできる、歩行者にやさしい自然と調和した外構デザインとします。



まちとつながるコンパクトな複合庁舎

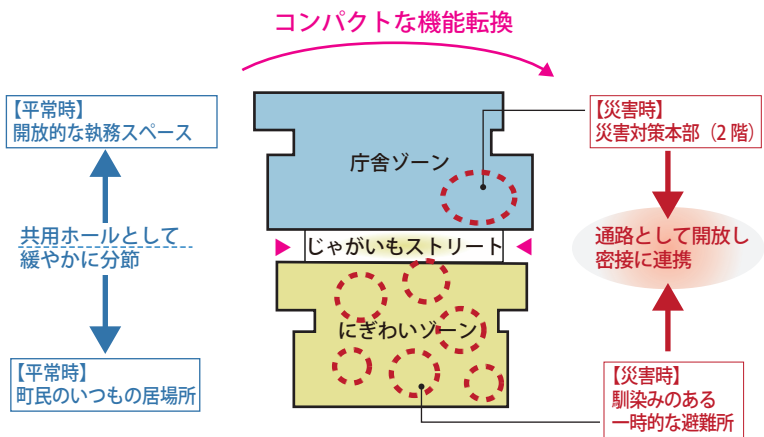
- 光溢れる「じゃがいもストリート」を建物中央に設け、町民が自由に通り抜けできるまちの新しいバリアフリー動線をつくります。
- 建物を親しみやすい小さなボリュームに砕いた「短冊状プラン」とし、間口の小さな地割による商店街と連続したデザインとします。
- 複合する機能を利用形態に応じて柔軟に運用できるゾーニングとし、庁舎全体として環境負荷の小さな建築をつくります。



■7つの層からなる短冊状プラン

町民がにぎわう “いつもの” 居場所

- 全ての町民が日常的に快適に過ごすことのできる、明るく開放的なコミュニティの中心拠点をつくります。
- 平常時でも災害時でも多様な使い方が可能で、簡易に移動や交換ができる間仕切り、家具什器を設えます。
- 内外装材には小清水町らしさを象徴する材料を選定し、町民に長く愛される庁舎をつくります。



「いつもの」居場所を「もしもの」岩へ

■フェーズフリーによる庁舎イメージ